



## トップアスリートの父から学ぶ ～教職員が集う 学校教育振興大会～

「パパとママが楽しそうだから卓球をやってみたい」。山口県が誇るアスリート、石川佳純選手の卓球との出会いを語られたのは、父の公久さん。8月19日に市民館で開催した学校教育振興大会の特別講師としてお招きしました。小学生のときから、興味のあることに何でも挑戦してきたという佳純さん。どの習い事も成果を上げていましたが、最後にはご両親が楽しんでおられた卓球を選ばれたそうです。卓球で生きていくと決めた小学6年生のときも、関西の強豪校へ進学し、単身卓球に打ち込むことになったときも、ロンドンオリンピックへの出場するときも、海外ツアーで世界中を回るときも、ご両親は節目ごとに、佳純さんにとってもっとも良い支援を考え、実行してこられたそうです。教員として、親として、学ぶことの多い講演となりました。石川選手が、リオデジャネイロオリンピックで活躍する様子が、目に浮かぶ一日となりました。



【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

# 観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

**Q77** 10月中旬に竜王山に飛来し、秋の南下・春の北上を繰り返す「旅する蝶」の名で親しまれる蝶は、次のうちどれでしょうか？

- ①トラペリングバタフライ
- ②アサギマダラ ③アカギマダラ

**Q78** 毎年、秋に開催される夢花火の会場は、次のうちどこでしょうか？

- ①焼野海岸
- ②県立おのだサッカー交流公園
- ③埴生漁港

※解答と解説は11月1日号に掲載します。

前回の解答と解説

### A75. ①兼重 慎一

女子教育の必要性を説いた毛利勅子は、船木区長だった兼重慎一とともに、明治6年(1873年)船木女兒小学を創設しました。

### A76. ②クロマツ

平成2年(1990年)に市(当時は町)の文化財に指定された「糸根の松原」には、クロマツが生い茂っています。

山陽小野田観光協会 (観光課内 ☎82-1151)

## 理大つうしん No.75 Tokyo University of Science Yamaguchi

9月2日～5日、静岡県小笠山総合運動公園で開催された第13回全日本学生フォーミュラ大会に4年連続で、本学の学生フォーミュラチーム「TUSY Formula」が出場しました。

この大会は、学生が企画・設計・製作した小型レーシングカーを、①車検、②静的審査(コストプレゼンテーション、設計)、③動的審査(アクセラレーション、スキットパッド、オートクロス、エンデュランス、燃費)の3つの種目で審査し、ものづくりの総合力を競うものです。

<http://www.yama.tus.ac.jp>

### 第13回全日本学生フォーミュラ大会出場

今年は、最終種目となるエンデュランスへの出走を果たしました。途中でコーストラブルに見舞われながらも、学生たちは全力を尽くし、総合成績は全86チーム中47位を記録し、昨年の61位を上回る成績をあげることができました。これからも、「TUSY Formula」の挑戦をあたたく見守ってください。

